

組合だより

JAおかげ

'21

5

月号

Vol.227

令和3年5月18日発行

発行：おみやま酪農業協同組合

責任者：八坂 孝史

〒110-8541 千葉県山根9-4-1

☎ (0993) 26-1101

令和3年度公益財団法人中国四国酪農大学校第57期生入学式

「供卵牛情報と採卵計画（6月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

令和3年度の畜産研究所乳用牛の採卵について、直近の計画を更新します。交配種雄牛については、精液納入状況により未定です。
 ご利用の場合やより詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。
 なお、供卵牛の評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。
 また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調・受胎状況により、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

上段：供卵牛（元系統） 識別番号	牛群改良情報（2021.2月）				採卵予定（直近）
中段：交配予定種雄牛	評価種別	指数名	数値	%順位	
下段：特徴					
OAC ジュリエット ブルーマスター ジータ (ジュリエット) 1378071128	GEBV	総合指数	2134	1	6 / 24
未定 乳成分、特に脂肪の改良に貢献する牛。サイズは中庸程度。やや座骨高。体細胞スコアは低い。乳房懸垂はわずかに弱いものの、配置が良く、ロボットに向く。		産乳成分	1791	1	
		耐久性成分	187	17	
		疾病繁殖成分	156	4	
		乳代効果	60485	14	
		長命連産効果	101795	1	
OAC ナルル マツカチエン ナイツ アマンダ ET (アマンダ) 1364370464	EBV	総合指数	1919	1	6 / 24
未定 泌乳量は抜群に優れている。その分乳成分はやや薄目。体細胞は低いが、空胎がやや長いため疾病繁殖成分はやや低めである。後肢飛節がやや寄る傾向があるが、肢蹄全体は問題なく、乳器も良好。サイズは大柄傾向で、座骨高である。		産乳成分	1633	2	
		耐久性成分	258	9	
		疾病繁殖成分	28	44	
		乳代効果	98865	3	
		長命連産効果			
OAC ボルタ キングドック ボルドー フォートン (フォートン) 1354871742	GPI	総合指数	1178	8	6 / 24
未定 飛節は平行で良い。乳器を入れるのに適しており、前乳房付着が強く、配置も良好で搾乳性も良いなど、特に耐久性が優れた牛。どちらかと言えば大柄で、やや座骨高。		産乳成分	697	23	
		耐久性成分	383	2	
		疾病繁殖成分	98	14	
		乳代効果	-15779	71	
		長命連産効果	29180	34	

※色は上位20%以内を示します。

※EBV：推定育種価、GEBV：EBV+ゲノミック、GPI：ゲノミックのみの評価です。

※GPI評価の%順位は換算表を用いてEBVの%順位に換算しています。

表 供卵牛情報と採卵計画（6月分）

「評価種別について」

牛群改良情報におけるホルスタイン種の評価は、昔から使用されているEBV（推定育種価）・PA（両親の推定育種価の平均）に加え、ゲノミック検査を受けて遺伝子情報を加味したGEBVとゲノミックのみで評価するGPIがあります。

一般的に、信頼度が高い順に並べるとGEBV>EBV>GPI>PAの順になりますが、推定育種価とゲノミック評価は評価の考え方が異なるため、実は単純に比較はできません。また、それぞれの母集団数（EBV：約14万頭、GPI：約3万頭）の違いから、%順位の比較も難しいため、当研究所が掲載しているGPIの%順位は、換算表を用いてEBVに換算した%順位を使用しています。

令和3年度の「乳用雌牛譲渡」について

畜産研究所では乳用牛の効率的な育種改良を促進するため、超能力牛群造成高度利用システム化事業により超能力牛受精卵や乳用雌牛譲渡を行っています。

令和3年度の畜産研究所乳用牛の雌牛譲渡計画は下表のとおりとされていますので、購入についてご検討ください。なお、出荷予定牛や出荷時期は対象牛の状態により決定します。

また、牛群検定成績を基に産乳成績等の評価を行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

購入希望やお問い合わせは、おかやま酪農業協同組合の流通課にご相談ください。

No.	個体識別番号	生年月日	現在の状態	牛群改良情報 (最新2021.2)			
				総合指数 (※1)	%	産乳成分 (※2)	%
①	1344470993	2017. 6.10	2産目搾乳牛 (46日)	1322	6	1069	10
②	1378071104	2017. 8. 9	2産目搾乳牛 (37日)	1349	6	735	22
③	1378071227	2017.10.15	1産目搾乳牛 (346日)	1294	7	1036	11
④	1378071265	2017.11.17	2産目R3.6.14分娩予定	1515	4	1378	4
⑤	1546371487	2018. 6.27	乾乳牛／種付け中	1640	3	1383	4
⑥	1354871698	2018.11.22	1産目搾乳牛 (146日)	1080	11	1113	9
⑦	1354871728	2018.12. 2	1産目搾乳牛 (171日)	1004	13	956	13
⑧	1354871797	2019. 1.12	1産目搾乳牛 (35日)	1407	20	1414	16
⑩	1354871834	2019. 1.28	1産目搾乳牛 (57日)	772	49	566	54
⑪	1354871971	2019. 5.15	初産R3.5.22分娩予定	1660	13	1492	13
⑫	1600872080	2019. 7.20	育成牛	111	82	271	69
⑬	1600872370	2020. 1.13	育成牛	625	58	-80	84
⑭	1607272586	2020. 4.28	育成牛	1552	16	1173	24
⑮	1607272746	2020. 7. 2	育成牛	1268	25	1231	22

※1：乳脂率を下げずに、乳蛋白質率の遺伝的改良量がマイナスにならないように、乳量・乳成分量と生産寿命の改良量が最大となるように、EBV（推定育種価）に重み付けした指数。

※2：総合指数のうち泌乳能力に関する成分。

表 畜産研究所雌牛譲渡計画

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

次世代の哺育管理技術①

はじめに

いつも大変お世話になっております。新緑の輝く季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今回から次回にかけて「次世代の哺育管理技術」と題し、世界的な哺乳ロボットメーカーであるドイツのフォスター・テクニク社の哺乳ロボット技術と全酪連が2005年から普及してきた強化哺育®体系を併せた一連の技術体系である「スマート・フィット・テクノロジー」及び強化哺育®体系に即し、哺乳ロボットにマッチした「カーフトップEX」についてご紹介しようと思えます。今回は「スマート・フィット・テクノロジー」です。少しの間お付き合いいただければ幸いです。

スマート農業

農林水産省は、ロボット技術やICT（情報通信技術）などの先端技術を活用し、超省力化や高品質生産などを可能にする新たな農業を「スマート農業」と定義しています。海外では「スマートアグリカルチャー」、「アグリテック」とも呼ばれており、さまざまな国で導入されています。酪農業界も例外ではなく、高品質生産を可能とする多様な

全国酪農業協同組合連合会

大阪支所

中四国事務所

伊藤

湧也

ロボット技術による作業の自動化・省力化が進んでいます。

スマート・フィット・テクノロジー

酪農現場において、哺育管理作業は、労力負担が大きい作業の一つと言われています。既に日本には約4,000台以上の哺乳ロボットが導入されており、労力軽減に貢献しています。

しかし、哺乳ロボットの導入にあたっては、代用乳の品質および子牛の栄養・行動学的側面も考慮した、より現場に即した技術が必要となります。そこで、2018年に全酪連は世界的な哺乳ロボットメーカーであるドイツのフォスター・テクニク社と技術提携を取り交わしました。

フォスター・テクニク社製の哺乳ロボットは世界製品シェアの80%以上を占め、哺乳ロボット体系についても多くの経験と知見があります。同社は、一連の技術体系を、「スマート・フィット・テクノロジー」と命名し、全酪連の提唱する強化哺育®体系と併せて構築し、全酪連も哺乳ロボットに最適な代用乳製品群を持って、さらなる技術普及を図ってまいります。

生後40日間が決め手

出生前から生後数週の間で臓器の細胞構造の基礎が形成されます。生後56日以内に、子牛の体重は出生時の2倍になります。この時期の成長は子牛の増体率と将来の生産性を決める重要な時期になります。

1985年にフォスター・テクニク社は給与管理方法が臓器の細胞構造と成長の違いに影響を及ぼすことを証明しました。また、他の研究では、体重に対する相対的細胞数の増加ピークは、生後約40日間起こることを示しました。

つまり、牛の生涯における生産性の基礎はすでにこの

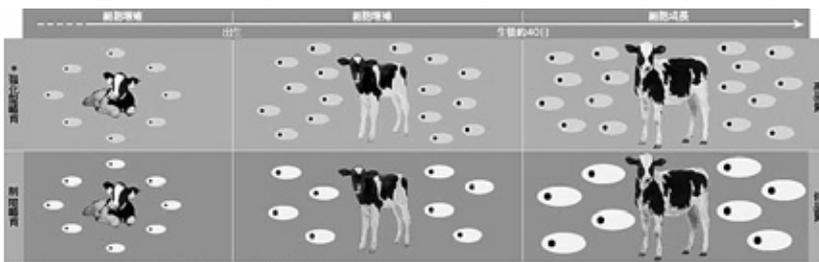


図1

時期に形成されると言えます。次世代の哺育管理技術とは？

次世代の哺育管理のコンセプトは、出生直後から子牛の発育を最大限に引き出すことです。それにより、生産効率が高く長命連産の牛を作り、経済効率の良い酪農経営の基礎を提供します。今回は皆さまに簡単にお伝えしようと思います。

smart FITプラン

smart FITプランは、新しいタイプの哺乳体系です。哺乳期間中、子牛の生理学的に適切な哺乳量が給与されます。1回の哺乳量と哺乳期間の間隔の管理によって飲み過ぎを防止します。離乳移行期は哺乳量を週齢、スターター摂取量、体重に応じて調整することができ、したがって安定したスターター摂取量が見込まれ、離乳ストレスを最小限に抑えることが期待できます。また、発育における優位性は生涯を通じて維持され、より高い活力と生産性の基礎となります。

ソフトウェアにあらかじめ設定されている

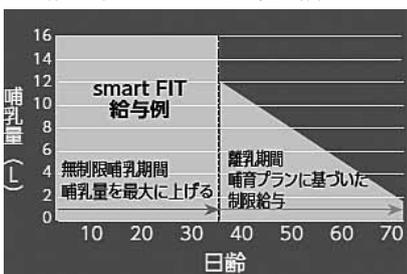


図2

る標準プログラムは全酪連担当者、または、機械代理店担当者と相談のうえ、個別に調整ください。

・気温に合わせた哺乳

気温が下がると、子牛は体温調節や免疫系のために必要となるエネルギーが大幅に増えます。気温の変化に応じた哺乳量の調整で、エネルギー要求量が増える時期でも子牛の要求量を満たすことができます。温度センサーに取り付けられたアンテナによって、哺乳量をエネルギー要求量に合わせて調整することができま

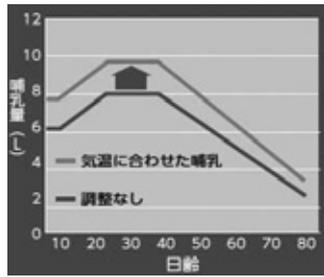


図3

・離乳の個体差

哺育期間中の子牛の発育には、大きな個体差があります。スターター自動給餌機を使用する固形飼料摂取量が基準の離乳、または、フィードイングステーション内の体重計を使用する体重を基準とした離乳のどちらかで個別に離乳させることができます。スターター自動給餌機は、個別の必要量を認識し、子牛が必要な量のスターターを給与します。

・Calif App & Calif Cloud

ud (アプリとクラウドシステム) アプリとクラウドシステムを活用することによって、管理している子牛のすべての情報を分かりやすい形式で入手・管理することが可能になります。これによって、場所を問わずに、ご自身の哺育舎内の状況がリアルタイムで一目で分かります。ご使用のアプリから哺乳ロボットの設定変更なども可能です。



図4

おわりに

今回、「スマート・フィット・テックノロジー」について簡単に書かせていただきました。次回は全酪連が推奨する強化哺育®体系と哺乳ロボットにマッチした「カーフトップEX」についてお話しようと思います。

ご不明な点がございましたら、お近くの全酪連職員へお問い合わせいただければと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

乳和食レシピ紹介

フライパンで作る茶碗蒸し Washoku



★材料 (2人分)

- 卵..... 1個
- 牛乳..... 180ml
- めんつゆ(3倍濃縮)…大さじ1
- A {
 - しいたけ.....小2個
 - 三つ葉..... 4本
 - かまぼこ..... 2切れ



★作り方

- ①卵を溶き、牛乳を少しずつ加えたらめんつゆを入れる。
- ②しいたけは表面に切り込みを入れ、三つ葉は3cm長さに切る。
- ③Aを茶碗蒸し用の器に入れて①を注ぎ、1個ずつラップで蓋をする。
- ④深めのフライパンに約3cmの高さまで水を入れ、沸騰したら③を入れて蓋をする。卵液が白っぽくなり表面が固まるまで強火で2~3分、その後とろ火で7~8分加熱する。

★栄養成分 (1人分)

エネルギー	128kcal	カルシウム	123mg
たんぱく質	8.5g	コレステロール	138mg
脂質	6.7g	食塩相当量	1.4g
炭水化物	8.1g		

(一社)Jミルク乳和食サイトより

第51回西日本酪農青年女性会議 酪農発表大会開催

4月15日、西日本酪農青年女性会議主催の「第51回西日本酪農青年女性会議酪農発表大会」が、玉野市「ダイヤモンド瀬戸内プリンスホテル」で開催されました。



ただ、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般参加のみ、関係者のみで、大山乳業農業協同組合の発表者の方は、遠隔発表という形になりました。おからく青年部も、本所3階大ホールで、リモート視聴という形式になりました。

発表者と関係者の皆さん

「経営の部」

・藤本 実

（おかやま酪農業協同組合青年部）

・新舎 和久

（広酪メンバーズクラブ）

「意見・体験発表の部」

・吉田 裕美

（大山乳業農業

協同組合酪農女性部）

・森原 佳之

（山口県酪農青年女性会議）

経営発表の部は、備前地区の藤本実さんが、家族の時間を大切に「アウトソーシング酪農」と題して、発表されました。吉備中央町で41頭タイスツール飼養をされており、地元農協の人工授精師を経て、平成11年に就農されました。就農後、流下式からバーンクリーナー方式に変更と堆肥舎も整備しました。平成19年にはお父様が亡くなり、お母様と二人の労働力になりました。そのため、自給飼料生産も難しくなり、経営が苦しくなりました。そして、家族会議の結果、平成26年以降は、畜産研究所の判別受精卵を発情同期化移植し、後継牛を確保しながら、それ以外はおかやまETCに和牛受精卵移植を委託して、和牛子牛を販売しながらの経営です。また、分娩監視装置を設置してからは、子牛の事故も減少しました。この結果、家族との時間も増えました。

審査の結果、経営の部では、第三者継承して合同会社を設立され、稲WCSを入れたTMRを給与されている新舎和久さんが、意見体験発表の部では、吉田裕美さんが、それぞれ7月に宮城県で開催される全国大会に選出されました。

発表者に共通して言えることは、和牛子牛を販売していることです。お二人の全国大会での活躍を期待しまして、西日本発表大会の報告といたします。

（生産支援課）



リモート会場風景

令和3年度生乳課税抛出品について

令和3年度の酪農振興対策への全国的な取り組みに係る中央抛出品等は以下のとおりです。

1. 抛出品等の対象事業名及び内容

抛出品名称 ()は乳代精算書の控除の名称	区分	抛出品単価(生乳1kg当たり)		抛出品先	事業概要	備考
		用途	単価			
[A] 消費拡大資金 (消費拡大資金)	継続	受託販売総量	20銭(6銭減)			課税対象取引 (内税処理)
[B] Jミルク事業抛出品 (Jミルク抛出品)	継続	①飲用等向け ②加工等向け	5銭(前年同額) 2銭(前年同額)	(一社)中央酪農会議 経由Jミルク	Jミルクが実施する普及及び流通関連事業を実施 (生処同額抛出品)	課税対象取引 (内税処理)
[C] 酪農理解促進広報事業 (酪農理解促進広報事業)	継続	受託販売総量	4銭(前年同額)	(一社)中央酪農会議	酪農教育プログラム関連活動及び消費者交流等、及び ミルククックラフ等を通じた情報発信	課税対象取引 (内税処理)
[D] 牛乳消費促進対策事業 (牛乳消費促進対策事業)	継続	飲用等向け	10銭(前年同額)	(一社)中央酪農会議	「ミルク・ジャパン」事業の実施	課税対象取引 (内税処理)
[E] BSE対策等互助基金 (BSE対策等互助基金)	継続	受託販売総量	1銭(前年同額)	(一社)中央酪農会議	BSE発生農家への経営継続支援及びポジティブ リスト、管理物質定期検査における被害農家の損害 補填等	課税対象外
[F] 需給調整機能強化全国支援事業 (需給調整機能強化全国支援事業)	継続	受託販売総量	1銭(前年同額)	(一社)中央酪農会議	生乳供給情報システムサーバー維持・保守等	課税対象取引 (内税処理)
[G] 加工原料乳等生産者経営安定対策 (経営安定対策積立金)	継続	加工等向け (希望者に限る)	20銭(前年同額)	(一社)中央酪農会議 (生産者積立金は、中 国生乳販連で管理)	加工原料乳価格の低落時における補填基金事業 生産者：国＝1：3の割合で生産者基金を造成 ☆平成30年度より補給金交付の必須要件から外れるため、事業参加は任意となる	課税対象外
[H] 生産基盤活性化対策・生乳共販 体制維持強化対策資金 自然災害時乳代見舞金制度 (生産基盤活性化対策資金)	継続	受託販売総量	17銭 (12銭) (5銭) (前年同額)	中国生乳販連	計画生産用途上における需給変動への対応及び 生産基盤維持・拡大と生乳共販体制の維持強化への 対応、自然災害による生乳廃棄に対する見舞金制度	課税対象外
[I] 酪農理解醸成活動事業 (酪農理解醸成活動事業)	継続	飲用等向け	5銭(前年同額)	中国生乳販連	平成26年度より中国生乳販連が実施する乳価交渉 及び牛乳需要喚起等に係る経費	課税対象取引 (内税処理)

参考 全生乳換算(試算値) = 0.5831円/kg

- ① [A] の消費拡大資金には、岡山県酪農乳業協会抛出品及びおからく消費拡大事業を含みます。
 - ② [E] のBSE対策事業は基金造成による運営であり、当該年度当初に造成するため、前年度受託販売総量を対象といたします。
 - ③ [B] ～ [G] の事業において実施後に残預金が生じた場合は、抛出品に連続して対応いたします。
 - ④ [H] ～ [I] の事業は中国生乳販連で管理・運用をいたします。
- ※今年度よりBSE対策[E]及び生産基盤活性化対策[H]が課税対象外に変わっています。

2. 抛出品等対象用途の構図(上記事業を示す)

受託販売総量 [A]、[C]、[E]、[F]、[H]			
飲用等向け [B]-①、[D]、[I]	加工等向け [B]-②、[G]	加工原料乳(乳製品)	生クリーム
飲用牛乳向け	加工牛乳向け	加工原料乳(乳製品)	生クリーム

3. 抛出品方法

- ① 令和3年4月1日出荷生乳から対象といたします。
- ② 上記抛出品・賦課金名称に係る月別必要抛出品(用途別数量×単価)を受託数量に応じて抛出品をお願いします。

備南地区女性部研修会(ロープワーク)& ルピナス会(リーフレタスの寄せ植え)

3月26日、備南地区女性部研修会 & ルピナス会を開催しました。

前半は、県庁畜産課(現・畜産研究所) 高崎 緑氏にお願いし、ロープワーク研修会を行いました。まずは、ロープの末端処理、バツ



ロープワーク研修会のように

後半は、リーフレタスの寄せ植えを行いました。1月に行った、花の寄せ植えが非常に好評だったので、今回は食べられるものの寄せ植えをしようということになりました。数種類のレタス類と虫除けと彩り用にラベンダーを鉢に植えました。美味しくいただけるのを楽しみながら、しっかり育てていただきたいと思っています。ご参加くださった皆さま、ありがとうございます。

その後は、頭絡作成、柱へのロープ結びなど、いろいろな結び方について意見交換しながら学びました。牛舎以外で、普段の生活でも使える簡単に結んでほどこける結び方など、さまざまな方法を学ぶことができました。知ることができて良かったと思います。

クスプライスとアイ・スプライスにみんなで挑戦しました。最初はみならず、悪戦苦闘…。資料とにらめっこしつつ、みんなで教え合いながらなんとか完成しました。

コロナ禍でも、対策をしっかりと行いながら今後も活動していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

(南支所備南事務所)



リーフレタスの寄せ植えができました

表紙の紹介

今月の表紙は、令和3年度(公財)中国四国酪農大校入学式の写真です。

令和3年4月6日 桜の花も満開の中、「中国四国酪農大校第57期生」男性18名・女性12名 総勢30名の新入生が入学されました。

酪農に夢と希望を抱き、東は東京、南は石垣島からと、住み慣れた故郷を離れ、蒜山の地へやってきた若者たちはまだ、あどけなさも残る中、目はキラキラと、新しい生活にワクワクが溢れ出しているような躍動感を感じました。

これから2年かけて多くのことを学び、多くの友をつくり、酪大に来てよかったと思える素晴らしい2年を過ごしていただきたいと思っています。

そして、日本の酪農を発展させる希望の星として頑張ってください。

人事

退職(令和3年4月30日付)

菅田 祥介(事業本部生産支援課)
大変お世話になりました。

ひろば

柚子

菅田 祥介

よく見ると可愛い2連葉、独特の芳香があり鋭い棘に囲まれ実る柚子。ミカンの仲間であるが、耐寒性が高いとも言われるが、蒜山などの極寒地ではお目にかかれない。仕事の中よく農家の庭先にたわわに生る柚子をジッと見てみると、お持ち帰りの土産としていただく。次第にもらう量が多くなり、柚子風呂での消費に苦情がくるようになる。困り果ていろいろと調べてみると柚子ジャム、柚子味噌、柚子胡椒、柚子ぼん酢と、なかなかレパートリー豊富な食材、処理に困る種も煮詰めた液がハンドクリームになるとか。余すところなく利用ができる優れたものでもある。

ここ数年収穫できる時期、ジャム作りに励むようになった。皮のみでマーマレード、中綿だけのジャム、2品種できるようになった。甘く煮たマーマレードは、トーストにのせて食べる。または柚子茶にして飲む。甘いのが少し苦みのあるジャムの方は、ヨーグルトソースにするか、牛乳豆腐にかけるとのが定番となってきた。また、余ったジャムの煮汁ができると、炭酸で割って飲んだり、時にかき水にシロップにして食べるのを楽しみに冷凍保存する。酷暑の夏場の楽しみの一つである。昨年は柚子を合計40kg超煮込んだ。立派な記録であったが、連日の調理場独占に家族の視線は冷たかった。でも食卓では、必ず並んで置いてあるので満足。今年もまた励んでみようと思う瞬間である。

お礼

このたび、津山市 吉原謙一様より香典返礼金として、真庭市 亀山幸永様より見舞返礼金として、(一財)おからく教育振興会に金一封をご寄付いただきました。

事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

理事会報告

令和3年3月30日、第243回理事会を理事11名、監事3名が出席し、開催した。

岡田組合長より酪農一般情勢等について報告された。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和2年度生乳需給安定化対策

令和2年度2月の生乳需給安定化対策の状況等について報告した。

○出資減口の申し込みについて

酪農中止者による減資申し込みがあり、やむなく出資減口の申し込みに承認した。

○令和3年度生産支援事業について

令和3年度も、おからく単独助成事業を行い、合わせて国及び県の助成事業についても取り組むこととした。

○令和3年度搾乳素牛導入対策事業

令和3年度も搾乳素牛導入事業に取り組みとともに国補助事業及び単県補助事業も取り組むこととした。

○参事の任免について

笹野英明の解任と小椋孝史の任命を承認した。

○高梁大池山育成牧場利用組合からの要望について
昨年度に引き続き、高梁大池山育成牧場利用組合からの運営支援要望について協議し、支援することを承認した。

○役員選任規程内規の地区別役員推薦候補者数について
地区別役員推薦候補者数について、改めて協議し現行通りとすることを確認して承認した。

○機構改革に係る規程の一部変更について
生産診療課の廃止に伴う規程の変更を協議し承認した。

○経理規程の一部変更について
有価証券等の評価について、時価の算定に関する会計基準の適用に伴う変更について協議し承認した。

○嘱託就業規則、臨時就業規則、パートタイマー就業規則等の一部変更について
嘱託・臨時及びパートタイマーにおける公民権の行使にかかる対応や母性健康管理に関する措置等について、規程を変更することを協議し承認した。

○報告事項

役員推薦委員の変更について、評議員会の報告について、令和2年度内部監査の報告について、定例監事監査の日程について報告した。

総務部



令和3年 おからく職員 顔ぶれ

生産支援課



事業本部・流通課



生乳課・鏡野CS



購買課・津山SP



津山支所・赫山事務所



津山支所



南支所・備南事務所



岡本

濱田

松本所長

池田所長代理

南支所・西大寺事務所・ヘルパー



奥山

真壁(ヘルパー)

延藤所長

豊浦

坂手

津山支所ヘルパー



岸本

齊藤

川口

馬澄

仁木

青草

高田

南支所・びほく事務所



難波

高橋所長

阿部

備南事務所ヘルパー



尾崎

西山

蒜山事務所ヘルパー



大久保

溝渕

田端

どうぞよろしくお願ひします。



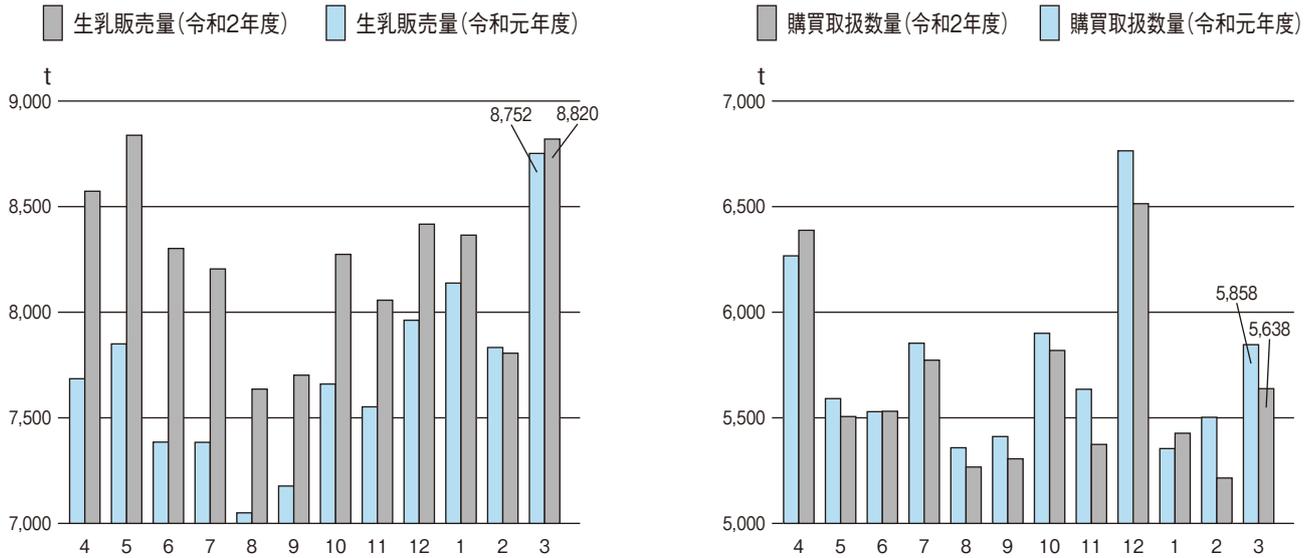
びほく事務所ヘルパー



廣金

佐久間

おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量 (トン)	用途別処理量 (トン)			前年比 (%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用乳	乳製品	その他
全国	3	622,906	299,910	171,322	151,674	101.5	106.7	92.6	102.6
	4~3	7,068,205	3,720,664	1,689,444	1,658,095	101.1	101.0	106.3	96.7
岡山県	3	8,794	8,212	450	132	100.7	104.2	62.2	99.2
	4~3	98,850	94,747	2,865	1,238	107.1	108.0	90.9	86.6
北海道	3	346,059	61,422	138,288	146,349	102.2	120.2	95.3	102.6



5月の主な行事

- 6日 定例監事監査 (～7日)
- 12日 蒜山地区ブロック会議
- 14日 西大寺地区ブロック会議
- 17日 第2回役員推薦会議
- 18日 岡山県削蹄師会役員会
- 20日 管理職会議
- 26日 備南地区ブロック会議
- 28日 理事会

6月

- 3日 津山地区・真南地区ブロック会議
- 9日 びほく地区ブロック会議
- 23日 第8回通常総会

祝

東山 基前おからく組合長が、春の叙勲で「旭日双光章」を受章されると発表がありました。心からお祝い申し上げますとともに、益々のご活躍を期待いたします。

北海道初妊牛価格

4月については、前月の相場の反動もあり、一部夏分娩へ移行したことで、平均価格は78万9千円(前月比4万円安)と弱含みで推移しました。5月については、夏分娩中心の取引に移行することから、相場は弱含みで推移することが予測されます。